

「マリン・ハウス」通信

平成30年2月号

レクリエーション

まだまだ寒い日の続く2月ですが、穏やかな陽気のなか皆さんでウォーキングに出掛けました！午後の温かい日差しのなか、白里海岸をのんびり歩いて気分転換する事ができました。また、2月に入りマリン・ハウスを始めとする各事業所では現在いくつかのグループに分かれて催し物の練習を行なっています。それぞれの練習の成果は来月のマリン通信をお楽しみに★



お誕生日

今月もたくさんの方がお誕生日を迎え、皆さんでお祝いさせて頂きました！これからも皆さんが笑顔で毎日を過ごしていけるようお手伝いしていきます！



作業活動の紹介

マリン・ハウスで行なっている作業活動の一部をご紹介します。金属でできた枠組みの組み立て作業で、金具を組み込む際は上下の向きに間違いのないよう注意が必要です。また、組み込んだ枠組みに手作業でネジを入れていく工程では、ネジの入れ具合に偏りが出ないように、要所要所での検品を行いながら利用者さんと協力して取り組んでいます。



避難訓練

マリン・ハウスでは、災害が発生した際に安全に避難場所までの避難行動がとれるよう、定期的に防災訓練を実施しています。今回は日中活動中の火災を想定し、火元の発見と通報、各作業場毎に避難場所である駐車場までの避難誘導と人員確認の為の点呼までの一連の流れを確認しました。火災の発生からいかに早く安全な場所までの避難が行えるかが重要となってきます。職員は利用者さんが安全に避難出来るよう、①有害な煙を吸い込まないよう姿勢を低くする。②ハンカチ等を口元にあてる。③避難の際は走ったりせず、落ち着いた行動を心掛ける。訓練のなかでも一人一人が真剣に参加していけるよう促しています。今回は火災の発生から安全な場所までの避難が完了するまで2分43秒かかりました。訓練を通して気付いた事、今後気をつけなければ



節分の豆まき

2月3日は節分。昨今では関東でも恵方巻きを食べる風習がつつあつてありますね。ここで恵方巻きを食べる際のルールをご説明します。太巻きを1人1本用意し、その年の福徳を司る歳徳神のいる方角を向いて、願い事をしながら最後まで食べます。ちなみに今年の恵方は南南東やや南でした！皆さんどんな願い事をしたのでしょうか。そして、節分といえばそう、豆まきですね。今年の年男年女の方に豆まき役になってもらい、鬼を払ってもらいました！「鬼は外！福は内！」と元気な掛け声に加え、参加された利用者さんの笑いもあって、とても賑やかな節分となりました。投げたまめは後で美味しく頂きましたよ♪



らない事等を再確認しました。また、グループホームでも防災訓練を実施しました。夜間眠っている時等に火災が発生した場合に、ホームの利用者さん同士で協力して安全な場所までの避難が行えるよう、各ホームで避難経路や消火器の使い方等を確認しました。訓練の後は、職員の見守りなかそれぞれのグループホームのメンバーで話し合い、今回の訓練での反省点や、懐中電灯やヘルメット等、有事の際に必要な備品の確認の他、地震や津波等、火災以外の災害時の対応や避難場所の違いを確認しました。また、話し合いの中で火災が起きた際に初期消火にあたる人、消防署や事業所に連絡する人、声を掛けながらホームからの避難を促す人等、グループホームの利用者さんそれぞれの役割分担を確認する等、利用者さん主体の有意義な防災訓練とする事が出来ました。



外部研修

山武圏域自立支援協議会主催の就労支援部会に参加し、香取市にある「恋する豚研究所」を見学してきました。オリジナルブランドの生産から販売まで、地域に根付いたサービス展開のなかで、就労支援機関とも連携し、障害を持つ方の雇用の機会の向上にも貢献されていました。



社内研修

今月の社内研修では、今月中に外部の研修に参加した職員が学んだ事について3名の職員から研修報告と、今後の支援に活かしていく為の勉強会を行いました。精神疾患や発達障害等、それぞれの特性や生活のしづらさ、利用者さん一人一人のニーズ等に焦点をあてた支援を行なっていけるよう、これからも職員の資質の向上に向けた研修を行なっていきたいと思っております。



フレンス東金

フレンス東金では就労を目指す利用者さんへの支援の一つとして履歴書の書き方についての講座を行なっています。まずは記入にあたっての良い例悪い例を照らし合わせながら、それぞれの記入例の違いについてわかりやすく説明を行います。次に経歴、長所短所等を実際に記入していきます。言葉遣いや表現の仕方等、利用者さんそれぞれのペースに合わせた助言や指導を行なっていきます。最終的には、出来上がった履歴書を使った支援者との模擬面接を通し、自己表出の仕方を学んでいきます。



地域活動

平成30年度は障害福祉サービスを含めたトリプル報酬改定が予定されており、今月5日にその概要が発表され、当事業所でも今後の展望を立てるために17日に全国精神障害者地域生活支援協議会(あみ)の主催するフォローアップ研修会に参加してきました。研修会では、厚生労働省障害福祉課長補佐や地域で活動する各事業所の方々が報酬改定の細かい概要や地域でのサービス活動の現状等を説明し、今後の事業運営への影響や新たな方向性の検討などの提案があり、当事業所としても大変参考となりました。

22日は千葉県が主催する就労継続支援A・B型事業所を対象とした工賃向上に関わる研修が行われ、活動明細書の作り方を中心に就労支援事業会計の理解を深めました。複数の事業を行う当事業所としては、各事業の安定的継続的な運営の手助けとなる基礎的な考え方となる為、研修内容を実践していけるよう、より気を配った管理を徹底していきます。

その他、心のふれあいフェスティバルの実行委員や千葉県精神障害者自立支援事業協会の研修委員等の委員会活動も行われ、来年度に向けた取り組みなどが徐々に本格的にたってきた1ヵ月になりました。

随時見学体験相談受け付け中！！

<http://marinehousechiba.wix.com/home>

まだ新しいので検索サイト等に表示されない恐れがあります

【お問い合わせ先】

自立支援センター マリン・ハウス
千葉県大網白里市南今泉 4832-7
TEL:0475-77-1066 FAX:0475-77-1067
MALL: marinehouse@purple.plala.or.jp